



五小だより

平成31年3月15日（金） No. 28
白河市立白河第五小学校 発行責任者 小林 茂

6年生もうすぐ卒業＆新たな旅立ちへ

あと1週間で6年生25名が白河第五小学校を卒業します。この1年は最上級生として白五小の中心として下級生をリードし、校内外の行事に積極的に参加し、係活動等には責任ある行動が見られました。特に登校班や仲良し班活動などでは1・2年生の良きお兄さんやお姉さんとしてお世話をしてくれました。また、運動会や交通安全鼓笛パレードの雄姿は、下級生のあこがれでありました。4月からは中学生として一歩上のステージの場で自分の力を身につけ、一人一人の夢の実現に向けて学習と部活動の両方に頑張ってください。中学校へ進学しての6年生の皆さんに活躍をお祈りしています。6年生の皆さん本当に有り難うございました。



6年生のみなさん有り難うございました

6年生:交通安全母の会より反射材贈呈

3月11日(月)白坂交通安全母の会の川俣さんと栃本さんが来校し、6年生が中学校に入学した折に登下校の安全を考え、反射材をプレゼントしてくれました。6年生のほとんどは自転車で白河南中学校に通うようになるため、大変助かります。有り難うございます。



1年間ノーメディア活動、ご協力有り難うございました

白河市では、「テレビやラジオ、スマホやゲームなどのSNS機器への長時間の使用軽減、依存にならないような基本的な生活習慣確立、親子が触れ合う時間の確保をするために中学校区ごとにノーメディアデーの活動を推進し、児童生徒及び保護者が自分の生活を見つめ、改善することができるようにする。」というねらいで、ノーメディアデーを実施しています。白河南中学校学区では、月曜日をノーメディアデーとして、メディアにふれる時間を減らし、親子でふれあう機会などができるようご家庭にお願いしてきました。

子どもたちはノーメディアカードを活用して、月曜日ごとにチェックして振り返っていました。各家庭毎にノーメディアの必要性和今年の取り組みについて話し合っただけであれば幸いです。

《メディアのデメリット》下記はネット上に記載されているものの一部です。

○コミュニケーション不足

- ・集団生活で人間関係作りが下手になる。

○依存症になりやすい

- ・スマホ・ゲームをなかなかやめられない。

○睡眠不足になりやすい

- ・昼夜逆転し、不登校の引き金になりやすい。

○SNSの利用の犯罪被害増加

- ・こどものSNS被害H29年度は1813人



現代社会において様々なメディアは必要不可欠のものになっています。ますます、情報化社会が加速する中で、これから生きて行く子どもたちは、様々なメディアを使いこなす力が求められています。正しく安全な使い方ができるよう、今から学んでいかなければなりません。まずは、誘惑に負けず、自分を律する心が大切です。子どもたちの将来を見据えて、学校と家庭が協力して育てていきたいものです。

